市の人口
（昭和56年9月1日現在）
世帯数　48,817世帯（前月比71世帯増）
人口　154,791人（前月比182人増）
男　77,334人
女　77,457人

宇治市政だより

9/21
昭和56年
（1981年）
第570号

発行　宇治市
編集　文書広報課
宇治市宇治琵琶33番地
電話　㉒3141㈹
●毎月1日・11日・21日発行

近代的な斎場建設へ

▲建設用地を検討するため現地視察する斎場懇の一行（9月12日）

周囲の環境とも調和

斎場問題懇談会の討議から

火葬場は都市施設として必要不可欠なもの――宇治市営火葬場は、地域の現状や施設の規模などから新しく近代的な斎場建設の必要にせまられています。そこで、市では斎場問題懇談会を設けるなど、斎場建設に取り組んでいますが今までの経過を含め斎場問題についてお知らせしましょう。

市では、火葬棟・待合棟などの複合した近代的な施設としての斎場の建設を、緊急の行政課題として取り組んでいます。いまは火葬場は"斎場"という名称が使われるようになっており、周囲の環境にあった清そな施設となっています。

日本における葬祭儀式の方法は宗教・宗派による違いはあっても、埋葬の方法は土葬と火葬に限られています。しかも、火葬が最も普及した埋葬形態になっていることはご存知のとおりです。

現在、宇治蛇塚の高台にある市営火葬場は、大正十五年に旧宇治町が設置したもの。当時は市街地から近いところでありながら、まわりに人家もなく、竹やささ雑木林に囲まれたところでした。ところが、昭和四十年代から全市的にはじまった住宅開発がこの周辺にも及び、四十八年十二月には、都市計画決定で第一種住居専用地域に指定されました。

この火葬場は旧来からのまき式炉であり、老朽化していたので、能力の向上と公害防止をはかるため、五十二年六月に再燃装置付の灯油式バーナー炉二基の施設に改修しました。

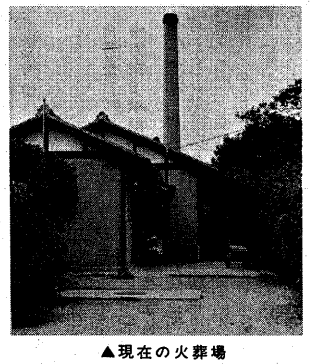
このとき、市と地元の町内会や団体との間に、五年以内に現在の施設を廃止することを約束しています。そして、その期限が五十七年五月となっています。

斎場懇が提言へ

大垣市へ視察も

市では、その後斎場の建設にむけて取り組んできましたが、用地を決定するまでに至りませんでした。こうした中で、今年七月に池本市長は宇治市斎場問題懇談会を設置。この懇談会は、地域社会における不可欠の都市施設である斎場の建設を促進するため、宇治市の斎場はいかにあるべきか"を懇談し、市長に提言していただくものです。委員は、町内会などの代表者や知識経験者、各種団体の代表者三十人。七月十一日の初会合で、会長には平岡正勝さん（京都大学教授）、副会長には野田勇さん（城南荘連合町内会長）を選出し、市から火葬場の現況や今後の見通しについて説明が行われました。

つづいて、斎場問題懇談会は、七月二十五日に岐阜県大垣市の斎場を視察。大垣市の斎場は、最近建設された近代的施設で従来のイメージを一新するものでした。委員のみなさんから、"暗いイメージはなく、近代的という感じ。建物や施設には問題はなかった"という感想や意見もありました。最新の火葬炉は再燃炉など公害防止設備を完備し、火葬による公害はないというものでした。



▲現在の火葬場

市単独事業で斎場建設を

市長に提言が出されるまでは懇談会の正式な意見にはなりませんが、積極的に会議が開かれていますので、討議の経過をまとめてみましょう。

第一に、斎場建設の基本として、この事業は宇治市単独事業とする。規模は敷地が約二万平方メートル、建物面積が約二千平方メートルのものにする。

第二に、斎場の内容は、火葬棟と待合棟で構成し、告別式場を併設する。火葬炉は五基。なお、将来三基の増設可能なスペースを確保する。火葬炉は台車式を採用する。二次燃焼室を付け、公害防止対策をする。燃料は灯油を使用する。

これらのことが、ほぼ確認されています。

委員による市有地の視察

ところで、斎場の建設用地については、各委員からさまざまな意見が続出。懇談会としては、ある程度具体的に用地の検討を行って、最終の市長決定の判断資料となる提言をすることになっています。

用地は約一万平方㍍の面積でもあり、まず市有地を検討することになりました。市から面積の条件を満たす六カ所の用地を報告し、そのうち利用計画が確定していない四カ所を懇談会が現地視察することになりました。そして、九月五日と十一日の二回に分けて、槙島町吹前、五ヶ庄五雲峰、宇治金井戸、池尾仙郷山の視察を行いました。

今後、現地視察をおえた各委員が、次の会合で用地問題を論議されることになります。そして、一定のまとめを行って、斎場問題懇談会の提言として池本市長に報告されることになっています。

この提言を受けて、市長が建設用地の決定を行うことにしています。用地の決定は最大の問題ですので、広く住民のみなさんのご意見を聞き、この斎場建設を進めていきたいと考えています。

市民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

池本楢三郎さん

宇治市自治功労者の池本楢三郎さん（小倉町東山一の一）は、九月七日急性シン不全のため第一岡本病院で死去されました。七十歳。

池本さんは、小倉村議会議員の後、昭和二十六年から四十二年まで宇治市議会議員、二十六年から三十二年まで宇治市農業委員会委員、四十七年から五十三年まで自治振興地区良区理事長を歴任されるなど、地方自治や農業の振興に尽力されました。

ここにつつしんでご冥福をお祈りします。

快適な環境めざして

9月21日から清掃週間

きょう九月二十一日から、清掃週間――城南衛生管理組合では「清掃シンポジウム」、「住民代表によるごみ・し尿一日収集員」などの取り組みをします。また、今年は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」が施行されて十年目にあたります。この機会にごみのことを今一度考えてみましょう。

市では、清潔で快適な生活環境をつくるためいろいろな面で行政課題に取り組んできました。

ごみ中継所の閉鎖

昭和四十三年から使っていたごみ中継所を二月一日で閉鎖。各地域で収集したごみは、すべて長谷山清掃工場へ直接運ぶことになりました。

みぞ土回収の定期化

町内会や自治会でみぞ掃除をしたときに出るごみ、土砂の回収を行っています。回収日は木・金曜日で、容器がプラスチック製のものとなっています。

実施されるときは回収容器をお届けしますので、清掃課へご連絡ください。

古紙回収に協力を

古紙回収事業は昭和五十年八月にスタートし、現在百六十七団体で取り組んでいただいています。さらに多くの町内会、自治会で参加していただくため回収日を水・木・金曜日の三日間にしました。

ごみとして燃やされている紙のほとんどが再生できるもの。古紙一㌧は、原木二十本にあたります。

新聞、雑誌、ダンボールは市の古紙回収事業に出しましょう。ぜひ、ご協力ください。

ごみの減量を

市民のみなさんが出されるごみは、一日に燃えるごみが七十二㌧、燃えないごみが約二十三㌧もあります。しかもごみの量は増加しており、ごみ処理に多額な費用がかかっています。

ごみ減量運動に、市民のみなさんのご協力をお願いします。

また、プラスチックや発泡スチロールを燃やすと有害ガスが発生し、異常高温で焼却炉が故障したりします。必ず燃えるごみと燃えないごみに分別してください。

生ごみの半分は水分。必ず水切りをしてください。

また使える不用品は、商工観光課の「不用品交換ひろば」をご利用ください。

（清掃課）

子どもとお年寄りを交通事故から守ろう

秋の交通安全運動
9月21日～30日

ことしも、秋の全国交通安全運動が九月二十一日から展開されます。

市では、宇治市交通安全対策協議会を中心に、①歩行者、特に子どもと老人の交通事故防止、②自転車利用者及び、二輪車乗用者の事故防止（そよかぜ作戦の推進）、③無謀運転の追放と暴走族の追放を重点に運動をすすめることにしています。

ところで、市内では、ことし一月から七月末までの交通事故が四百二十二件も発生。このうち、負傷者は五百三十七人となっています。事故の多くは、子どもと老人が目立っています。さらに、ミニバイクの事故も急増しています。

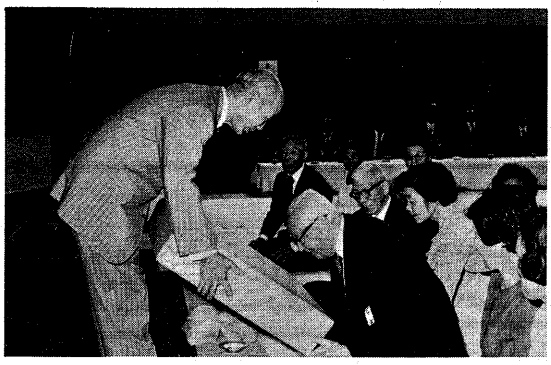
この運動を機会に、悲惨な交通事故は絶じて起こさないと、一人ひとりが誓い合い、市民総ぐるみで交通事故防止に取り組みましょう。

はいって安心　交通災害共済

思いがけない交通災害に備えて、家族そろって交通災害共済に加入しましょう。この共済では、交通事故による障害の程度により、最低一万円、最高百五十万円の見舞金が支給されます。

申込みは、町内会・自治会単位で加入受付をしています。現在加入されている人も十一月末日で共済期間が満了しますので、必ず手続きしてください。また、未加入の人もこの機会にぜひご加入を。

なお、町内会・自治会のない地域の人は、市内の金融機関か市役所交通労政課まで。（交通労政課）



敬老会

いつまでもお元気で

さる十三日、東宇治中学校で、五ヶ庄、蒐道、明星町内のお年寄りを対象に、ひと足早く第一回目の宇治市敬老会が開かれました。

この日出席した池本市長は、参加された約九百人のお年寄りを前に、長寿をお祝いしてあいさつ。ついで、めでたく米寿をむかえられた人に赤ざぶとんをお贈りしました。

このあと、演芸や歌などを楽しく一日を過ごしました。

お知らせ

伊勢田老人園芸ひろば

利用者を再募集

伊勢田老人園芸ひろばが、去る八月二十二日に、市内で第四番目に開園しました。現在五十六区画を設けていますが、耕作区画地（一〇平方メートル）に少し余裕があります。利用を希望される人は、印鑑を持って、福祉事務所福祉課までお申込みください。

▽利用場所…伊勢田町毛語一三八（伊勢田ローソン南側）

▽利用期間…昭和59年3月15日まで。

▽利用できる人…満60歳以上（4月1日現在）の人で宇治市に住民登録をし、他の老人園芸ひろばを利用していない人。なお、一世帯につき一区画しか利用できません。（福祉課）

案内

風しん予防接種

▼とき…9月24日(木)、午後2時～3時半▼ところ…保健医療センター2階（市役所向かい側）▼対象…学校などで受けられなかった中学2・3年生女子（今までに医師から風しんと診断された人は除きます）。（保健衛生課）

催し

山菜の料理教室

▼とき…9月24日(木)、午前10時～午後2時▼ところ…宇治労働セツルメント▼内容…しいたけ、わらび、竹の子などの山菜料理▼講師…京都農業改良普及所宇治支所の田村さん▼費用…材料費百円▼定員…15人▼申込み…材料費を添えて宇治労働セツルメント（☎㉑23-15）へ。（交通労政課）

◇

市民スポーツひろばデー

スポーツの秋をむかえ、9月23日(祝)に、「スポーツひろば」を開きます。体操のできる服装で会場へ直接お越しください。

▼種目・会場・時間…〈体力テスト〉東宇治中学校（午後2時～4時）、〈卓球〉宇治中学校（午後1時半～3時半）、〈バドミントン〉西宇治中学校（午前10時～正午）、〈体力テスト・インディアカ〉西大久保小学校（午前10時～正午）、〈軟式テニス〉西小倉中学校（午前10時～正午）、〈バドミントン・ソフトボール〉模島小学校（午後1時～3時）。なお、御蔵山小学校で予定していました「スポーツひろば」は都合により中止します。（社会教育課）

◇

軽スポーツ教室

▼とき…9月27日(日)、午前10時～正午▼ところ…三室戸小学校▼内容…高齢者が日常気軽に行える健康体操やゲートボールの指導など▼参加費…無料。参加を希望される人は、当日、運動のできる服装で直接会場に集合してください。（社会教育課）

市営茶室 対鳳庵 今月末で秋期閉店

宇治市営茶室〝対鳳庵〟は九月三十日で秋期は閉店となります。これは、となりの無料休けい所を取りこわして、新しく観光センターを建設するのに伴うものです。（商工観光課）

公民館のお知らせ

◎宇治市公民館…宇治里尻71の9（☎㉑2804）
◎宇治市木幡公民館…木幡内畑34の7（☎㉒8290）
◎宇治市小倉公民館…小倉町寺内91（☎㉑4687）

親子映画のつどい

公民館では、宇治映画同好会と共催で、親子映画のつどいを開きます。ご家族そろってお気軽にお越しください。入場は無料です。

▼とき・ところ…9月26日(土)、午後2時から木幡公民館、午後7時から小倉公民館、9月27日(日)、午前10時から宇治市公民館▼上映作品…いずれも、なつかしのTVアニメ「少年猿飛佐助」（カラー作品1時間22分）。

くわしいことは、各公民館へお問い合わせください。

◇

「親と子の絵本」連続講座

子どもとすぐれた本との出会いは、子どもの感性や創造力を豊かにし、成長の糧として大切です。宇治市民図書室では、「親と子の絵本」連続講座を開きます。

▼日程と内容…10月5日(月)「子どもと絵本」、10月12日(月)「幼い子の絵本」、11月9日(月)「小学校初級までの絵本」、12月7日(月)「楽しい絵本のかずかず」▼時間…いずれも午後1時～3時▼会場…市民会館（宇治市公民館）3階大会議室等▼講師…大阪YMCA千里子ども図書室の上田由美子さん▼定員…40人▼申込み…9月25日までに電話かがきで市民図書室へ（☎㉑4049（先着順））▼保育…2歳以上の子どもさんで、保育を希望する人は、その旨お申し出ください。（市民図書室）

◇

人形劇フェスティバル参加団体を募集

人形劇グループが交流し、日頃の練習の成果を発表しあってみませんか。

宇治市公民館では、市内で活動されている、お母さんたちや子どもたち、職場・青友会などの人形劇グループが多数参加いただくようよびかけています。

▼申込み・問い合わせ…参加をご希望の団体は、9月26日までに宇治市公民館へ。

なお、第1回準備会を10月3日(土)、午後2時から宇治市公民館で、フェスティバルは、11月29日(日)の午後、宇治市公民館3階大会議室で開きます。（宇治市公民館）

消費者コーナー ㊿

消費者意識調査

石けんへ切り替え進む

市では、このほど消費生活モニターのみなさんのご協力により、市民三百九十五人を対象に、消費者意識アンケート調査を実施しました。調査内容は、一般意識、計量、洗剤など五項目にわたっています。今回は、その中で、洗剤についての結果をお知らせしましょう。

合成洗剤使用 9.6%の減

今回の調査でも、依然として合成洗剤の使用は多いものの、少しづつ石けんへの切り替えが進んでいる傾向がうかがえます。

合成洗剤の利用者は五九・二%で、（前年六八・八%）から九・六%も減り、石けんの使用者が三・〇%増えています（図Ⅰ）。

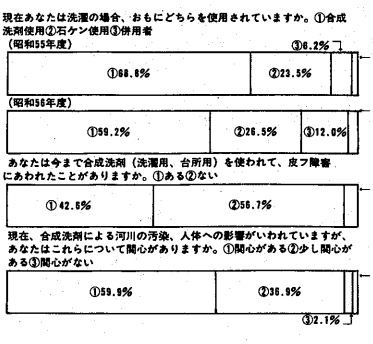
合成洗剤の利用者の使用理由は、(1)汚れがよく落ちる（二七・一%）(2)いただきもの（二二・〇%）(3)昔から使用（一八・四%）と、(1)を除いて消極的理由が多いのが目立ちます。

石けん使用者の場合は、(1)人体への害が少ない（六八・五%）(2)汚れがよく落ちる（一一・八%）と安全性による使用理由が多くを占めています。同時に、今回の特徴として、汚れがよく落ちると答えた人もあり、使用方法を誤らなければ石けんの洗浄力が高いことが、消費者の間に浸透していることがわかります。また、合成洗剤と石けんの成分の違いについて、「知っている」と答えた人は、六九・一%と昨年とほぼ同じでした。

つぎは、台所用合成洗剤の使用状況です。野菜・果物洗いの場合、今、使わない人が六六・二%と、流水で洗うだけで十分という答えが多数を占めました。食器洗いの場合は、「時々使う」を含め八九・三%の人が使用されています。特に油汚れの場合、使う人が多く、水で十分すすぐという工夫もみられます。

今、使用しない人の洗い方では、台所用石けん、みがき粉、レモンの残り、熱湯とたわしでと、工夫がされています。

関心高い 環境汚染問題

さいごに、合成洗剤の皮フ障害については、「ある」と答えた人が四二・六%もありました。その内容は、肌が荒れたり、ヒビ、かゆみ、湿しんなどを経験された人が多くいます。合成洗剤が、人体に何らかの影響を与えていることがわかります（図Ⅱ）。

また、合成洗剤による河川の汚染、人体の影響については、実に九六・八%の人が関心を示しています。昨年の調査でもほぼ同率ですが、滋賀県での条例化以来、琵琶湖の水を水道水として利用している市民の関心の高さが示されています（図Ⅲ）。（商工観光課）